

トヨタ生活協同組合メグリア三好店

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

1 概要

閉店時刻を一部午後8時から午後9時へ繰り下げ、それに伴い駐車場利用時間帯を変更する。(法附則第5条第1項)

2 店舗の概要

届出事項		変更前	変更後	
店舗	店舗名称	トヨタ生活協同組合 メグリア三好店		
	店舗所在地	西加茂郡三好町ひばりヶ丘2-1-5ほか1筆		
設置者	名称	トヨタ生活協同組合		
	代表者	理事長 服部正雄		
	住所	豊田市豊栄町2-111		
	備考	なし		
小売業者	名称	トヨタ生活協同組合		変更前に同じ
	代表者	理事長 服部正雄		同
	住所	豊田市豊栄町2-111		同
	備考	7名		同
店舗面積		4,574 m ²	同	

業態	総合店		
用途地域	第2種住居地域	第1種低層住居専用地域	準工業地域
参考	平成12年5月開店		

3 届出の概要

届出年月日	平成18年3月14日
変更する日	平成18年3月27日

届出事項		変更前	変更後
施設の配置	駐車場	位置	別紙図面のとおり
		台数	274 台
	駐輪場	位置	別紙図面のとおり
		台数	77 台
	荷捌施設	位置	別紙図面のとおり
		面積	403 m ²
廃棄物 保管施設	位置	別紙図面のとおり	
	容量	24 m ³	
施設の運営	営業時間	開店	午前10時
		閉店	午後8時(一部午後11時)
	駐車場利用時間帯	午前9時30分から午後8時30分(一部午後11時30分)まで	午前9時30分から午後9時30分(一部午後11時30分)まで
	駐車場出入口	数	4箇所
		位置	別紙図面のとおり
荷捌時間帯	午前6時から午後6時まで	同	

トヨタ生活協同組合メグリア三好店

5 施設の配置及び運営方法関連事項

1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

ア 駐輪場等の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	A棟西側、東付近に1箇所、C棟南側に1箇所
駐輪場の収容台数	77台
標準収容台数	131台

自動二輪車等駐車場の確保	なし	収容台数	-
位置及び箇所	-		

位置評価	台数評価

利用実績により充足している
(平成18年2月26日(日)ピーク時<11時台>37台)

イ 荷捌施設の整備等

(ア) 荷捌施設の整備

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	混在	403㎡	あり	10分	1台	2台	

(イ) 計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
8:00~9:00	2台	7:00~8:00	11:00~12:00	あり	なし	

ウ 経路の設定等

(ア) 車両関係

a 搬出入車両関係

通学路との交錯	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員
なし	-	-

対応

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

ア 騒音問題対応策

(ア) 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	なし	-	-	-	-	-
西方向	なし	-	-	-	-	-
南方向	20 m	なし	室外機	なし	あり	-
北方向	25 m	なし	来客車両	なし	あり	-

遮音壁の悪影響	遮音壁設置なし
---------	---------

(イ) 荷捌・営業活動の騒音対策

早朝・深夜荷捌きの有無	なし
荷捌施設・施設面での配慮	特になし
荷捌施設・運営面での配慮	アイリングストップ、時間調整による搬入待機車削減
荷捌施設・機器面での配慮	低騒音型機器の導入、作業員の意識徹底
放送設備使用面での配慮	屋外放送なし

(ウ) 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機からの騒音配慮	既存住宅に影響が少ない場所に設置
給排気口からの騒音配慮	吹出し、吸込み口の形状検討
駐車場からの騒音配慮	周辺道路との段差をなくす
廃棄物収集作業に伴う騒音配慮	早朝、深夜の作業回避
経年劣化等の事後対策	機器周辺の防音措置の強化、機器の配置の見直し・更新

トヨタ生活協同組合メグリア三好店

イ 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	空調機室外機	53	冷却塔		給排気口	33	変電施設		浄化槽		ポンプ		エンジン等		
		冷凍機室外機	10	冷凍機械室		キュービクル	2									
	変動騒音	ゴミ収集作業		BGM		アナウンス										
		自動車走行		荷捌 アイドリング		後進警報 ブザー										
衝撃騒音	荷降し音		台車走行													
建物の構造(高さ)		A棟(鉄骨造2階建て・高さ10.4m)・B棟(木造平屋建て・高さ7.6m)・C棟(木造平屋建て・高さ5.4m)														

(ア) 等価騒音レベル予測

		北(A)	南(B)
用途地域		第2種低層住居専用地域	第2種住居地域
昼間基準値		55 dB	55 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	43.4 dB	44.3 dB
	評価		
	夜間等価騒音レベル	26.9 dB	38.8 dB
	評価		
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当

基準値を超えた場合の対応等

-

(イ) 夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所、図書館、特別養護老人ホームの有無			無
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か			
上記A・Bの具体的内容		-	
		北(a)	南(b)
用途地域		第2種住居地域	第2種住居地域
基準値を5dB減ずる要因		なし	なし
基準値		40dB	40dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	23.3dB	39.2dB
	評価		
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	45.4dB	29dB
	評価		
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	妥当	妥当

基準値を超えた場合の対応等

a地点において暗騒音を実測したところ(22時~24時)、等価騒音レベルの平均値が22時台は63.6dB、23時台は59.2dBであった。また、LA5の平均値は22時台で70dB、23時台で66dBであった。

トヨタ生活協同組合メグリア三好店

(2) 廃棄物関係

ア 廃棄物等の保管について

悪臭問題関係配慮	特になし
衛生問題関係配慮	特になし

	取扱品目	届出容量	排出量	判定
指針と異なる算定式の使用	紙廃棄物用 その他可燃性廃棄物用	5.94 m ³	5.02 m ³	
	金属製廃棄物用 ガラス製廃棄物用	0.50 m ³	0.17 m ³	
	プラスチック製廃棄物用	8.78 m ³	4.78 m ³	
	生ごみ用	8.78 m ³	0.90 m ³	
	合計	24.00 m ³	10.87 m ³	

リサイクル品保管庫の有無	なし	廃棄物保管庫と共用
--------------	----	-----------

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
ダンボール不使用納品の実施	なし	空缶・空き瓶の回収箱設置	あり
生ゴミ堆肥化施設の使用	なし	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	あり
廃棄物等圧縮機の使用	なし	食品加工場の設置	あり
脱水装置の使用	なし	物販店以外の施設との保管施設の共有	あり
その他	なし	その他	なし

位置・構造	種類・処理方法ごとの分別の実施		分別廃棄を実施	
	搬出作業の利便性の確保		特になし	
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保		夜間及び早朝作業は控える	
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施		あり	
	生ゴミ保管施設の密閉性の確保		あり	

イ 廃棄物等の運搬や処理について

十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増便
運搬(予定)業者(免許番号)	トヨタ生活協同組合
運搬業者・処理業者に対する情報提供	特になし
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	なし

評価

ウ その他廃棄物関連対応策について

食品加工場併設からの悪臭防止対策	悪臭対策として汚水マスの洗浄を行う
換気扇・排気口の設置場所への配慮	特になし
食品加工場等の定期的な清掃の実施	毎日清掃を行っている

市町村の意見概要	対応
意見なし	

住民等の意見の概要	対応
意見なし	

県の意見案
意見なし